



“いつもの”感染防止対策を続けよう

毎日の体調管理

- ・毎日の検温など、家族みんなで体調管理を徹底しましょう
 - ・体調不良を感じたら、外出を控え、早めに医療機関または新型コロナ総合相談センターへ
- 新型コロナ総合相談センター 0570-051-280** 最寄りの医療機関はこちらから検索 →



おはなしはマスク

- ・飲食時を含め、会話時はマスク着用
- ・子どもがマスクなしで会話するときは大人がマスク着用を声かけしましょう



定期的な換気

- ・2方向の窓開けなど効果的な換気をしましょう



新型コロナワクチンのオミクロン株対応ワクチンの接種が始まっています

接種券が届いたらすぐ接種を

オミクロン株対応ワクチンは、従来のワクチンを上回る重症化予防効果、そして短期間である可能性はあるものの感染予防効果や発症予防効果も期待されています。また、今後の変異株に対しても有効である可能性がより高いと期待されています

- 対象者** 新型コロナワクチンを2回以上受けた12歳以上の方
- ワクチンの種類** ファイザーまたはモデルナ

※接種券の発送日、予約や接種会場等については、お住まいの市町にお問い合わせください

県ワクチンホームページ



県営接種会場でオミクロン株対応ワクチンを接種できます

県では以下の日程でワクチン接種会場を開設しております

- エルパプラス会場(エルパプラス3階)
- 9/30(金) 18:00~21:00
- 10/1(土) 9:00~12:00、14:00~17:00、18:00~19:30
- 以降の接種日程・会場につきましては、県HPをご確認ください

県営接種会場ホームページ



福井県 集団接種 検索



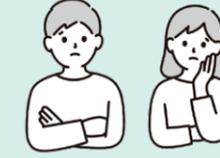
ワクチン接種は強制ではありません。接種を受けられるかどうかは効果と副反応のリスクの両方をご理解の上、ご本人の意思(16歳未満の接種においては保護者の意思)に基づいてご判断ください。(基礎疾患をお持ちの方はかかりつけ医ともよくご相談をお願いします。)周りの方に接種を強制したり、接種を受けていない方に差別的な対応をすることがないようにお願いします

普段から準備をしておきましょう

家族が感染した場合に備えて、医療機関の連絡先や食料品・マスク・消毒液等の在庫量を事前に確認しておきましょう



かかりつけ医など確認



もしもに備えて 家族内で話し合い



消毒液、解熱剤、食料などの備蓄

陽性と診断された場合の療養期間中の注意点

毎日の健康観察をお願いします

- ・1日2回の検温などご自身で健康状態の観察をお願いします
- ・特にリスクのない方は、特別な薬を飲むことはありません。熱やのど痛などの症状にあった薬(医療機関で処方された薬や市販薬)を飲み、回復をお待ちください
- ・オミクロン株では、多くの事例が 発症から4~5日で、体調が改善しています
- ・症状が悪化した場合は**新型コロナ総合相談センター(0570-051-280)**へご連絡ください

外出や周囲の方との接触はしないでください

- ・感染拡大防止のため、外出をしないでください
- ・同居する方との生活空間を分け、極力個室から出ないようにしてください
- ・部屋を出るときは手をアルコール消毒し、マスクを着用してください
- ・外部からの訪問者は受け入れないようにしましょう
- ※これらの感染対策は、療養期間が終了するまで必ず継続してください

陽性者の方の同居ご家族(濃厚接触者)は、自宅待機期間(健康観察期間)に症状が出た場合、事前にお近くの医療機関に連絡してから受診してください

※陽性診断後の療養期間および濃厚接触者の待機期間終了にあたり、PCR検査等にて陰性確認は必要ありません

罹患後症状(いわゆる後遺症)について

新型コロナウイルス感染症にかかった後、感染性がなくなったにもかかわらず、療養中にみられた症状が続いたり、新たに症状が出現したりするなど、後遺症として様々な症状がみられる場合があります

【主な症状】

全身症状	呼吸器症状	精神・神経症状	その他の症状
疲労感・倦怠感 関節痛 筋肉痛	咳 喀痰 息切れ 胸痛	記憶障害 集中力低下 不眠 頭痛 抑うつ	嗅覚障害 味覚障害 動悸 下痢 腹痛

罹患後症状かなと思ったら

罹患後症状への治療は、対症療法が中心となります。長引く症状がありましたら、まずは、かかりつけ医やお近くの医療機関を受診ください